

高等学校 令和7年度（3学年用）教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅢ

教科： 外国語 科目： 英語コミュニケーションⅢ 単位数： 4 単位

対象学年組： 第 3 学年 1 組～ 5 組

教科担当者： (1,2組：) (3,4組：) (5組：)

使用教科書： (Power On English CommunicationⅢ)

教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】

日常的・社会的な話題について、支援をほとんど活用しなくても、必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を把握したり、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えたりすることができる。また、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を把握したり、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えたりすることができる。

【思考力、判断力、表現力等】

多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを複数の文で詳しく話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して複数の文で詳しく話して伝え合ったりすることができる。また、それらを用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して複数の文で複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができる。

【学びに向かう力、人間性等】

外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。多様な語句や文を場面や状況に応じて適切に用い、情報や自分の考え、気持ちなどを積極的に話したり書いたりして伝えようとしている。

科目 英語コミュニケーションⅢ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
側注・脚注の語彙や、各Lessonの言語材料の意味・意図、概要や要点を捉えたり、用いたりして表現する技能を身につけている。	各Lesson内容の必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら自分の考えなどを論理性に注意して話したり書いたりして伝えている。	各Lessonについて、読み取った本文の概要や要点、内容に関する自分の意見を相手に伝えようしたり、学んだ言語材料を適切に用いて、複数の段落からなる文章で論理的に書いたり話したりして伝えようとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 (や)	書					
<p>Lesson1</p> <p>【知識及び技能】 現在分詞の分詞構文、関係副詞whereを用いた文の形・意味・用法を理解する。日本の最近の図書館とニューヨーク公共図書館について、現在分詞の分詞構文、関係副詞whereなどの理解を基に、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えたり、理想の図書館について、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝えることができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 日本の最近の図書館とニューヨーク公共図書館について、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、理想の図書館について、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝えることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 日本の最近の図書館とニューヨーク公共図書館について、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、理想の図書館について、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝えようとする態度を養う。</p>	<p>・指導事項 パラグラフリーディング 現在分詞の分詞構文 関係副詞where</p> <p>・教材 教科書 副教材：Power On English Communication Ⅲ</p> <p>・リスニング教材、単語集、一人1台端末等の活用</p>	○	○	○	○		○	○	○	8
<p>Lesson2</p> <p>【知識及び技能】 現在完了進行形、be動詞+to不定詞を用いた文の形・意味・用法を理解する。メジャーリーガーである大谷翔平選手について、現在完了進行形、be動詞+to不定詞などの理解を基に、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えたり、自分の好きなスポーツ選手について、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝えることができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 メジャーリーガーである大谷翔平選手について、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の好きなスポーツ選手について、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝えることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 メジャーリーガーである大谷翔平選手について、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の好きなスポーツ選手について、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝えようとする態度を養う。</p>	<p>・指導事項 パラグラフリーディング 現在完了進行形 be動詞+to不定詞</p> <p>・教材 教科書 副教材：Power On English Communication Ⅲ</p> <p>・リスニング教材、単語集、一人1台端末等の活用</p>	○	○	○	○		○	○	○	8
定期考査		○	○		○		○	○		1

<p>Lesson3 【知識及び技能】 比較表現, S+V [使役] +O+C [原形不定詞] を用いた文の形・意味・用法を理解している。動物の歯科医の仕事について、比較表現, S+V [使役] +O+C [原形不定詞] などの理解を基に、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えたり、興味のある職業について、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝えることができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 動物の歯科医の仕事について、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、興味のある職業について、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝えることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 動物の歯科医の仕事について、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、興味のある職業について、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝えようとする態度を養う。</p>	<p>・指導事項 パラグラフリーディング 比較表現 S+V [使役] +O+C [原形不定詞]</p> <p>・教材 教科書 副教材: Power On English Communication III</p> <p>・リスニング教材、単語集、一人1台端末等の活用</p>						8
<p>Lesson4 【知識及び技能】 関係代名詞の非制限用法、関係代名詞 what, 分詞構文を用いた文の形・意味・用法を理解する。写真家の松本紀生さんの半生や作品について、関係代名詞の非制限用法、関係代名詞 what, 分詞構文などの理解を基に、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えたり、自分が選んだ松本紀生さんの写真について、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝えることができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 写真家の松本紀生さんの半生や作品について、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分が選んだ松本紀生さんの写真について、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝えることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 写真家の松本紀生さんの半生や作品について、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分が選んだ松本紀生さんの写真について、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝えようとする態度を養う。</p>	<p>・指導事項 パラグラフリーディング 関係代名詞の非制限用法 関係代名詞 what 分詞構文</p> <p>・教材 教科書 副教材: Power On English Communication III</p> <p>・リスニング教材、単語集、一人1台端末等の活用</p>						10
<p>定期考査</p>							1
<p>Lesson5 【知識及び技能】 S+V+O+C, 過去完了進行形、受け身を用いた文の形・意味・用法を理解する。イグ・ノーベル賞を受賞した研究について、S+V+O+C, 過去完了進行形、受け身などの理解を基に、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えたり、イグ・ノーベル賞を受賞した研究について、情報や自分の考えなどを多様な語句や文を用いて、詳しく話したり書いたりして伝えることができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 イグ・ノーベル賞を受賞した研究について、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、イグ・ノーベル賞を受賞した研究について、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝えることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 イグ・ノーベル賞を受賞した研究について、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、イグ・ノーベル賞を受賞した研究について、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝えようとする態度を養う。</p>	<p>・指導事項 パラグラフリーディング S+V+O+C 過去完了進行形 受け身</p> <p>・教材 教科書 副教材: Power On English Communication III</p> <p>・リスニング教材、単語集、一人1台端末等の活用</p>						10
<p>Lesson6</p>	<p>・指導事項</p>						

